



院長
武蔵 哲貞 先生

最近の歯科治療は日進月歩で、さまざまな治療方法や道具が開発されております。このような環境で常に新しい情報をキャッチし勉強していくことが必要です。私自身はもちろんですが技士、衛生士にも定期的に勉強会へ参加させております。さらに患者さん一人ひとりの検診会を毎日スタッフと行っております。当院では患者さんへより良い治療を提供するためにスタッフ一同、日々努力をしております。



勉強会



検診会

歯ブラシを変更後プラークが激減

14歳 男性

前歯のカリエスと歯肉の炎症を主訴で来院。プラークの除去を優先しB-20Mピセラでブラッシング指導を実施。

※当院では、治療終了までブラッシング指導した歯ブラシはお預かりしています。



2週間後、歯肉の炎症がなかなか改善されていない。

※今回は、中学生だったため自宅では現在使用の市販の歯ブラシを使用してもらっていましたが改善されないため、自宅用にもう1本B-20Mピセラ処方しました。



1週間後、プラークが減り歯肉の発赤もかなり改善されました。

歯ブラシを変更することでこんなに改善されたことにびっくりしました。再度ブラッシング指導をし、磨き残しの部分を意識してもらいました。



ごはん粒が歯間に当たるだけでも痛みがある…

歯肉の腫れがひどくおかゆを食べている80歳女性。痛みもある為、OP-10を処方しブラッシング指導をスタート。

「痛くなく磨ける」と喜んでいただき、今ではP-20Siにステップアップして使用中。歯肉も落ち着き普通にご飯を食べれるようになりました。



むさしデンタルオフィス通信

ホームページに毎月更新している「むさしデンタルオフィス通信」でルシエロの特長を掲載。



オリジナルメンバーカード

大人の方にはメンテナンスクラブ、お子さまにはフッ素クラブと医院オリジナルのメンバーカードを発行しています。



小学校でも定期的に、ハミガキ教室を行っています。



待合室は季節に合わせてディスプレイしています。

ルシエロは種類が豊富で患者さんに合った歯ブラシが処方できます。特にピセラシリーズが出てからはさらに患者さん1人1人により適した歯ブラシを処方することができるようになり患者さんからも喜ばれています。



歯科衛生士

写真(左)佐藤 紗絵子さん、(右)高橋 裕子さん



むさしデンタルオフィス
スタッフのみぞさん。

